

2021年7月29日

明治学院大学

教務部

2021年度秋学期の授業について

本学は、学生・教職員の健康・安全を守りながら、できるだけ多くの科目を対面授業で行うという本学の方針に基づき、《対面授業（同時配信併用）》と《遠隔授業（オンデマンド/同時配信）》を併用する形で進めてきました。秋学期は、本日付学長メッセージ「[2021年度秋学期に向けて](#)」の通り、感染症対策をより一層徹底したうえで、教室定員を見直し、対面授業を増加させて参ります。

授業受講にあたって、以下の点について確認ください。

1. 教室定員の変更および対面授業の増加について

春学期は教室定員をおよそ三分の一で運用してきましたが、今後も引き続き「授業時の換気」、「マスク着用」、「アルコール消毒液の設置」などの感染症対策を徹底して行うことで、秋学期は教室定員を二分の一に変更し、対面授業数を増やしてまいります。

学生の皆さんにおかれましては、引き続き感染症対策へのご協力をお願いします。また、本学では新型コロナワクチン職域接種に参加することを決定しました。ワクチン接種についてのご検討をお願いします。詳細は以下のリンクをご参照ください。

<https://www.meijigakuin.ac.jp/covid-19/vaccine/about/index.html>

※ このワクチン職域接種は強制するものではなく、あくまで任意です。接種しない人が不利益を受けることはありません。

2. 2021年度秋学期授業の実施形態の変更について

秋学期の授業実施形態は、シラバスの授業形態もしくは「PORT HEPBURN（ポートヘボン）」の時間割表（開講科目情報）に掲載されていますが、春学期時点で「遠隔授業」を予定していた授業の中で、「対面授業」に変更される授業があります。変更は9月1日（水）に完了いたしますので、それ以降にシラバスもしくは時間割表をご確認ください。

3. 授業実施形態の種類について

秋学期は、引き続き「対面授業（同時配信併用）」「遠隔授業（同時配信）」「遠隔授業（オンデマンド）」の3つの形態で授業を実施します。

なお、対面授業（同時配信併用）は教室での受講を原則とします。ただし新型コロナウイ

ルス感染症に関連した理由で、対面授業を遠隔で受講することを希望する学生には、所定の手続きにて申請することで遠隔受講を認めます（『4. 対面授業（同時配信併用）の遠隔受講申請について』を参照）。

履修登録した科目が manaba に表示されるのは、履修登録した翌朝になります。遠隔授業（オンデマンド/同時配信）の場合、履修登録期間 A で履修登録すれば確実に初回授業から受講できますが、履修登録期間 B での履修登録となると初回授業を受講できない場合があります。十分に留意して、計画的に履修登録してください。

秋学期の対面授業（同時配信併用）は、新型コロナウイルス感染の状況により、学期途中でも遠隔授業に変更となる場合があります。その際は、manaba・ホームページ等でお知らせいたします。

4. 対面授業（同時配信併用）の遠隔受講申請について

新型コロナウイルス感染症が重症化する恐れのある基礎疾患を有しているなど、新型コロナウイルス感染症に対して特別な配慮が必要な学生には、申請のうえ、Microsoft Teams/Zoom 等による遠隔受講を認めます。ポートヘボンの【履修・授業・成績 / Registration, Classes, Grades】→【ダウンロード Download Documents】→【教務部 Academic Affairs】→【対面授業遠隔受講申請書 Application for Remote Participation】から申請書を出力してください。提出締め切りは9月6日（月）消印有効です。

なお、申請が認められた場合は、すべての授業を遠隔で受講することになります。

以上